第 5 期(2018 年度)　事業計画

1. 事業目標

(1) 訪問看護認定看護師として、実践力の強化や、相談・指導能力の向上を図るための専門性の高い研修会の実施（全国 9 ブロックで年間２回ずつの実施を計画）
【評価】研修会の実施状況・参加人数・満足度（アンケートにて評価）

(2) 社会的背景や地域の課題に対して先駆的取り組みをしている事例を共有できる交流会・研修会の実施（年２回の実施を計画）
【評価】交流会・研修会の実施状況・参加人数・満足度（アンケートにて評価）

(3) 訪問看護ステーションの機能強化・多機能化へのコンサルテーション・アドバイザー事業
【評価】先駆的取り組みを実践している会員が試行的にコンサルテーションを実施し、来年度に向けた事業マニュアルを作成する。今年度は試行事業として、機能強化・多機能化を希望するステーションに対し、全国５か所程度のコンサルテーションを実施する。

(4) 訪問看護認定看護師が実践している看護活動の実態調査（訪問看護認定看護師が機能強化や多機能化、新人教育・人材育成にどのように貢献しているかを全国調査する）
【評価】調査結果をまとめ公表

(5) 訪問看護の質の向上に資する研究活動の支援（日本訪問看護認定看護師協議会として学会発表・論文発表）

(6) 日本訪問看護認定看護師協議会の組織力を強化する
【評価】入会率の向上（訪問看護認定看護師全体の６割入会）賛助会員の確保

２. 事業内容

(1) 訪問看護認定看護師として、実践力の強化や、相談・指導能力の向上を図るための専門性の高い研修会の実施
時期：2018 年 4 月～2019 年 3 月（全国 9 ブロックで年間２回ずつの実施）
場所：各ブロック
参加者：訪問看護認定看護師（協議会会員）
内容：専門性の高い看護実践・相談・指導に関すること・事例報告・意見交換

(2) 社会的背景や地域の課題に対して先駆的取り組みをしている事例を共有できる交流会・研修会の実施
時期：2018 年 6 月・11 月

場所：2018 年 6 月（大阪）2018 年 11 月（東京）
参加者：訪問看護認定看護師（協議会会員）
内容：先駆的取り組み事例報告・意見交換・研究成果の伝達

(3) 訪問看護ステーションの機能強化・多機能化へのコンサルテーション・アドバイザー試行事業
時期：2018 年 4 月～2019 年 3 月
場所：申込先による対象：全国の訪問看護ステーション（年間５か所程度）
内容：コンサル事業立ち上げのための企画会議を年間２回以上実施、事業マニュアル作成、コンサルテーション試行実施

(4) 訪問看護認定看護師が実践している看護活動の実態調査
内容：訪問看護認定看護師が機能強化や多機能化、新人教育・人材育成にどのように貢献しているかの全国調査
方法：アンケート調査（郵送）
結果の分析・報告書作成

(5) 訪問看護の質の向上に資する研究活動の支援
募集方法：2018 年１月～3 月に公募　2018 年 4 月理事会にて選考・決定
支援件数：１～３件

(6) 日本訪問看護認定看護師協議会の組織力を強化する
会員数：訪問看護認定看護師の６割、新規は８割の入会を目標
方　法：ホームページの開設、各種イベントでの PR、パンフレットの配布、関係機関への報告書の配布